

令和5年度

事業報告書

令和5年度 事業報告

社会福祉法人 久山町社会福祉協議会

事業の概要

本会では、「誰もが安心して生きがいを持った暮らしを送ることができる地域づくり」を基本理念に、地域福祉活動の推進に取り組みました。

令和5年5月8日にコロナウイルス感染症の位置づけが、5類感染症に変更され、ふれあいスクールや小中学生への福祉教育事業等が通常の形で実施できるようになりました。

令和4年6月16日から糟屋中部3町より委託を受け実施した手話奉仕員養成講座は、令和5年7月13日に閉講式を迎え、19名（久山町4名）の方が修了されました。本年度から正式に組織化されたランタナ（久山町社会福祉法人連絡会）では、高齢者の移動支援や生活に困ってある方の支援等、地域の福祉ニーズに対して法人間で協力し、柔軟な対応に努めました。また、久山町から委託を受け実施している「手に手をとってあつまりの輪」では、ゴミ出しや買い物などの生活支援についての協議を重ね、令和6年1月に訪問型サービス事業を立ち上げました。

令和2年3月より実施されていた「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付」の借受人世帯に対して、訪問調査を行いながら、ドネーションバンクセンター等での支援を行い、自立した生活が送れるよう取り組みました。

本年度の具体的な取り組みは、次のとおりです。

基本目標 1 人と人、人と地域がつながるまちづくり

主要施策 1 地域福祉・地域共生の意識向上

I 福祉教育の推進

1. 福祉教育教材の配布・活用

福岡県社会福祉協議会が発行している、福祉教育教材「ともに生きる」を小学校3年生に配布し、総合的な学習の時間等で活用していただきました。

配布冊数：久原小学校79冊、山田小学校57冊

2. 福祉体験学習・講座の実施

福祉への理解や関心を深め、学校生活や地域で活かすとともに、今後の地域福祉の担い手を育成することを目的に、小・中学生に対し福祉体験学習や福祉に関する講座を実施しました。本年度は以下の内容に取り組みました。

1) ふれあいスクール利用者との交流会（久原小学校3年生）

期日：令和5年7月4日（火）、9月26日（火）、11月20日（月）

場所：久山会館研修室

2) 手話体験学習（①山田小学校3年生、②久原小学校3年生）

期日：①令和5年9月25日（月）、10月10日（火）

②令和6年2月27日（火）

場所：各小学校

講師：粕屋地区聴覚障害者協会、久山町手話の会

3) 盲導犬体験学習（小学6年生）

期日：令和5年8月21日（月）

参加：18名（久原小学校10名、山田小学校8名）

場所：久山会館研修室

講師：河口まき子さん（盲導犬ユーザー）

4) 認知症サポーター養成講座（中学1年生） ※キャラバン・メイトとして参加

期日：令和5年7月3日（月）

場所：久山会館研修室

5) キッズサポーター養成講座（小学5年生） ※キャラバン・メイトとして参加

期日：令和5年9月28日（木）【久原小学校】、11月20日（月）【山田小学校】

場所：各小学校

6) 高齢者疑似体験学習（中学2年生）

期日：令和6年1月29日（月）

場所：久山会館2階

講師：日本赤十字社福岡県支部

3. ひさやま福祉大学の開催

住民の関心が高いものや地域の福祉課題をテーマに開催し、地域福祉活動の理解を深め、その担い手を養成しながら、住民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。本年度は、「福祉講演会・ゴールボール体験会」として開催しました。

期日：令和6年3月2日（土）

参加：31名

場所：久山会館2階

講師：総合メディカル株式会社社員 ゴールボールシニアアドバイザー 浦田理恵さん
(障害者スポーツ選手雇用センター シーズアスリート)

4. 実習生等の受け入れ

ソーシャルワーク実習や中学生の職業体験を通して、本会でのソーシャルワークの実務や社協の事業等について学び、地域福祉活動への理解や関心を深め、今後の活動に活かしていただくことを目的に、実習生等の受け入れを行いました。

1) 中学生の職業体験 (①中学3年生、②中学2年生)

期日：①令和5年9月5日(火)～9月7日(木) 延べ12名

②令和5年9月27日(水)～9月29日(金) 延べ12名

※本年度は、職業体験を行う学年の移行に伴い、2学年受け入れました。

2) ソーシャルワーク実習 (①九州保健福祉大学1名、②福岡県立大学1名)

期日：①令和5年7月24日(月)～8月25日(金)【うち、24日間】

②令和5年8月7日(月)～9月8日(金)【うち、24日間】

II 地域福祉・地域共生に関する広報活動

1. 社協だよりの発行 ※年4回(5、7、10、2月)

本会の取り組みを紹介する「特集」ページや、福祉の情報を周知する「ふくし Navi」、町内のボランティア活動や情報、人を紹介する「ボランティアニュース」「“翔んで” ひさやま」、町内で出会った人を紹介する「まちかど interview」等を通して、住民や社会資源等が繋がり、支え合える内容の広報紙づくりに努めました。(第115号～118号)

2. 多様な媒体を活用した情報発信

ホームページやフェイスブックを活用し、情報発信に努めました。また、7月から公式LINEの運用に取り組みました。

主要施策2 住民同士の交流の場・機会の充実

I 交流の場・機会づくりの支援

1. 世代間交流の実施

ふれあいスクールを利用されている方と、久原小学校3年生が交流できる機会を創出し、世代間交流を行いました。(※再掲)

2. ひとり暮らしを励ます会の開催

高齢者の生きがいづくりや孤立感の解消を目的にバスハイクを実施し、高齢者同士や民生委員児童委員との交流を行いました。また、中学生が作成したクリスマスカードを配布しました。

期日：令和5年11月23日(木・祝)

場所：大分県日田市、うきは市

参加：59名(職員・民生委員児童委員含む)

3. ふれあい・いきいきサロン活動の推進

住民の孤立感の解消、閉じこもり予防、介護予防、健康維持等を目的にサロン活動の支援や助成を行いました。また、サロン間の情報交換や交流を図る為、年4回代表者会議を実施しました。住民へのサロン活動の啓発として、社協だより118号にてサロン活動について掲載しました。

サロン数：11団体（令和6年3月31日時点）

回数：136回（延べ回数）

参加者数：1,569名（延べ人数）

助成金額：322,500円

代表者会議：令和5年6月26日、9月25日、令和6年1月15日、3月25日

※サロンでの外出機会を促進する為、令和5年10月より福祉団体等活動促進補助事業（マイクロバス）を利用された場合の助成金額を、1人あたり300円増加しました。

4. 久山サン・シー（3C）事業の実施

住民同士での支え合い活動や日頃から顔が見える関係を構築することを目的に、花を植えたプランターを各家庭に配布しています。本年度も久山植木株式会社より花苗のご提供、小・中学生に花植えに協力していただき、プランターを100個配布しました。

花植え：山田小学校3年生【11月20日（月）】、久原小学校3年生【11月21日（火）】、久山中学校生徒有志【11月22日（水）】

5. 認知症の人を介護する家族への支援（全4日）

認知症家族交流会（すまいるカフェ）を開催し、認知症の人と在宅で生活している家族等の交流機会を設け、精神的負担の軽減に努めました。本年度もすまいるカフェの開催を定例化し、対象者が参加しやすくなるようにしました。

期日：令和5年6月5日、9月4日、12月4日、令和6年3月4日（月）

参加：9名（延べ人数）

主要施策3 地域福祉活動・ボランティア活動の活性化

I 地域の担い手の確保・育成

1. ボランティア講座等の開催

福祉ニーズに合わせたボランティアの養成やボランティア活動の充実、福祉に関する知識の習得を目的に、本年度は以下の講座を開催しました。

1) “イチからまなべる” 成年後見制度！（全4日）

期日：令和5年7月18日、7月25日、8月1日、8月8日（火）

場所：久山会館研修室

参加：延べ10名

講師：福岡県社会福祉協議会 権利擁護センター 福田紗弥子さん
一般社団法人いけだ社会福祉士事務所 池田将樹さん

2) 災害について考える研修会

期日：令和6年1月13日（土）

場所：久山会館研修室

参加：34名

講師：NPO法人リエラ 松永鎌矢さん（オンライン）
福岡県社会福祉協議会 災害福祉支援センター 藤本博昭さん

2. 元気サポーター養成講座の開催（町受託事業）

地域デイサービス等の地域福祉活動の担い手となる「元気サポーター」の養成や、サポーターのスキルアップを目的に講座を開催しました。

1) 元気サポーター養成講座（全5日）

期日：令和5年8月22日、8月29日、9月5日、9月12日、9月19日（火）

場所：久山会館研修室

参加：6名

講師：福岡青洲会病院、健康科学研究所、久山町役場健康課

2) 元気サポーターフォローアップ講座（全4日）

期日：令和5年11月8日、11月22日、12月6日、12月13日（水）

場所：ヘルスC&Cセンター

参加：19名

講師：NPO法人福岡県レクリエーション協会、久山町役場福祉課、
福岡もしばなマイスターズ、福岡県歯科医師会

3. 認知症サポーター養成講座開催の支援（地域包括支援センター実施） ※再掲

認知症に関する理解と正しい知識を身につけ、認知症の人や家族をサポートできる方を養成し、住民の一人ひとりが安心して暮らせるよう、町や町内のキャラバン・メイトと協力し、認知症サポーター養成講座の実施をサポートしています。本年度も、久山中学校1年生への認知症サポーター養成講座と、小学校5年生へのキッズサポーター養成講座を実施しました。また、キャラバン・メイト会議に出席し、講座内容等について協議しました。

4. 手話奉仕員養成講座の開催（受託事業：糟屋中部3町）

聴覚障がい者（ろう者）が安心して生活できるよう、手話語彙や手話表現技術等を習得した手話奉仕員の養成を目的に、手話奉仕員養成講座を実施しています。令和4年6月16日に開講し、令和5年7月13日に閉講しました。

期日：令和5年4月13日～7月13日（毎週木曜日） ※祝日除く

開催日数：13日（全47日）

場所：久山町生涯学習館

修了者数：19名（久山町4名、篠栗町9名、粕屋町6名）

※期日及び開催日数は、令和5年度実施分を記載しています。

II 団体への活動支援

1. 町内福祉団体等への支援

社協だよりやホームページ等で町内福祉団体等の活動内容を掲載し、住民への周知啓発をしています。本年度も、シニアクラブの取り組みを社協だより（第118号）に掲載しました。また、共同募金配分金等を活用し、各団体の福祉活動の充実を図りました。助成団体等は下記のとおりです。

1) 久山町シニアクラブ連合会

- 2) 久山町ボランティア連絡協議会
- 3) つくしんぼうの会（障害者(児)親の会）
- 4) 子育て支援なかよしグループ（なかよしクッキング教室）
- 5) 久山町手話の会
- 6) ボランティア団体つむぎの会（地域コミュニティ「よってこ」）
- 7) 福祉協力校（小・中学校）

2. 福祉団体等活動促進補助事業（町受託事業）

町内福祉団体等へマイクロバスの貸し出しを行い、学習機会の創出や地域福祉活動の内容の充実を図りました。（南若杉観光に運行委託し実施しました。）

利用件数：15件（13団体）

補助金額：282,000円（半額補助、上限25,000円）

基本目標2 一人ひとりの暮らしを受け止め、支えるまちづくり

主要施策1 相談支援体制の充実

I 包括的な相談支援体制の充実

1. 心配ごと相談所運営事業

住民の日常生活上のあらゆる相談に応じるため、弁護士及び相談員による心配ごと相談所を月に1回開設しました。

期 日：毎月第3木曜日

場 所：久原財産区管理会

弁護士名：田中里美さん（田中里美法律事務所）

相談件数：29件

（相続8件、離婚6件、相隣関係2件、住宅2件、金銭貸借2件、他）

II 地域における相談機能の強化

1. 民生委員児童委員との連携強化

民生委員児童委員協議会の定例会への職員の参加や、各事業、講座等に参加していただきながら、地域の福祉課題等の情報を共有し、課題解決に向けて取り組んでいます。

2. 社会福祉法人の連携強化（久山町社会福祉法人連絡会「ランタナ」）

本年度より、本会を含む町内にある社会福祉法人（8法人）で連絡会を立ち上げ、地域のニーズに即した取り組みを連携しながら実施していくことになりました。本年度の連絡会会議を下記のとおり実施し、生活に困窮してある方の引越し支援や高齢者の移動支援等を行いました。（高齢者の移動支援は、現状ではサロンでの町内移動のみ）

1) ランタナ会議（全5日）

期 日：令和5年4月11日、6月27日、8月22日、10月24日、
令和6年1月23日（火）

場 所：久山会館会議室

参加法人：バプテスト心身障害児(者)を守る会(久山療育園重症児者医療療育センター)、
久原福祉会(久山自立園)、久山福祉会(若葉荘)、徳峰会(ひさやま保育園)、
正樹福祉会(ヒルンド久山)、至誠会福祉会(レイクウッド久山)、
清流の里久山(久山かじか保育園)、久山町社会福祉協議会

2) 高齢者移動支援

- ①令和5年6月16日(金) サロン元気(3法人)
- ②令和5年9月15日(金) サロン元気(1法人)
- ③令和5年9月26日(火) サロンなかよし会(3法人)
- ④令和6年1月9日(火) さくら倶楽部(2法人)
- ⑤令和6年3月26日(火) サロンなかよし会(3法人)

3) 生活困窮者支援(引越し、片付け)

期日：令和5年4月18日(火)、4月19日(水)、4月24日(月)、4月28日(金)
協力：4法人(延べ22名)

主要施策2 情報提供と福祉サービスの充実

I 福祉に関する情報提供の充実

1. 情報提供の充実

社協だよりでの、「特集」や「ふくしNavi」、「翔んで”ひさやま」等のコーナーにて、
町内の福祉サービスや福祉活動、ボランティア活動に関する情報発信を行いました。

II 福祉サービスの充実

1. 訪問型サービス事業の実施

買い物やゴミ出し等の日常生活の困りごとを、地域のボランティア等が援助し、自立を
支える訪問型サービス事業を令和6年1月より開始しました。

1) 支援等について

支援回数：11回(全てゴミ出し支援)
登録者数：利用者3名、ボランティア17名

2) ボランティア養成講座

期日：令和5年10月24日(火)
場所：久山会館研修室
参加：15名

2. 生活支援コーディネーターの業務遂行(町受託事業)

日頃からの住民との関わり合いの中で、資源及び課題の把握や、活動周知のために生活
支援コーディネーター通信「hand in hand」を発行しました。また、本年度は、「久山町訪
問型サービス事業」を開始し、生活支援サービスボランティアの養成や、サービス利用対
象者の把握を行い、本事業を安心して利用できるように調整を行いました。

3. 協議体（手に手をとってあつまりの輪）の運営（町受託事業）

住民や関係機関、関係団体等が参加し、地域で生活する上での課題の解決に向けた支え合いのまちづくりを目指す為、本年度は5回開催しました。協議体では、生活支援サービスの実現に向けて協議を重ね、訪問型サービス事業を立ち上げました。

1) 期日：令和5年 4月18日（火） 参加者：17名

2) 期日：令和5年 5月22日（火） 参加者：17名

3) 期日：令和5年 7月18日（火） 参加者：15名

4) 期日：令和5年10月17日（火） 参加者：11名

5) 期日：令和6年 1月16日（火） 参加者：11名

助言者：公益財団法人さわやか福祉財団 阿部かおりさん、竹下順一さん

主要施策3 複合的な課題を抱える人々への支援の充実

I 権利擁護の推進

1. 各種事業の周知啓発

日常生活自立支援事業等の各種事業の周知啓発を行い、利用促進に取り組みました。本年度も社協だより（第118号）に掲載し、住民の皆さんへ広く周知しました。

2. 日常生活自立支援事業の実施（福岡県社協受託事業）

福祉サービスの利用援助支援や日常的な金銭管理、書類等の預かりを行い、判断能力が不十分な方の権利擁護に努めました。

契約件数：4件 解約件数：1件（自己管理）

支援回数：90回

3. 法人後見事業の実施

判断能力が不十分な方が自分らしく安心して生活できるよう、法人が後見人等（成年後見人、保佐人、補助人）になり、関係者、関係機関等と連携しながら、被後見人等の権利擁護に努めました。

1) 後見人等の業務内容

受任件数：保佐人1件（令和4年9月1日受任）

通常業務：11回

2) 法人後見運営委員会

期日：令和5年9月28日（木）

場所：久山会館研修室

II 生活困窮者自立支援の充実

1. ドネーションバンクセンター

生活に困窮されている世帯への支援を目的に、ドネーションバンクセンターを実施しています。ドネーションバンクセンターでは、住民や企業等に食料品等の寄付を呼びかけ、生活に困窮されている世帯へ現物給付を行いながら、状況が改善できるよう支援しました。

寄付金：20,000円（6件）
物品寄付：延べ53件
支援件数：延べ352件

2. 生活福祉資金貸付事業（福岡県社協実施）

低所得者や高齢者、障がい者世帯の生活を経済的に支えるとともに、在宅福祉及び社会参加の促進を図る為、生活福祉資金の相談窓口業務に努めました。令和2年3月より実施されていた「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付」の借受人世帯をサポートする為、生活福祉資金特例貸付償還期間中における「生活困窮状態が続いている借受人世帯への相談援助業務」を福岡県社会福祉協議会より委託を受け、実施しました。（委託契約期間：令和4年4月1日～令和17年3月31日）

相談申請件数：19件
貸付承認件数：5件（不承認0件）
貸付実行金額：2,452,000円
相談援助業務：31世帯訪問

3. ふくおかライフレスキュー事業

県内の社会福祉法人が参画し、制度では対応できない生活困窮者に対し、食料支援やライフラインの復旧等、経済的援助（現物支給）を行っています。糟屋郡では、粕屋地区連絡会を発足しており、連絡会でリユース品の支給や各種制度・サービスにつなぐ等、生活が安定するまでの支援を行いました。

1) 粕屋地区連絡会管理者会議（1回）

期日：令和6年 3月21日（木） 場所：特別養護老人ホーム同行園

2) 粕屋地区連絡会サポーター会議（4回）

期日：①令和5年 5月18日（木） ②令和5年 8月18日（金）
③令和5年11月16日（木） ④令和6年 2月15日（木）

場所：①須恵町地域活性化センター「オイコス」 ②資産運用サロン イニシエ
③働く婦人の家「し〜ず・うみ」 ④特別養護老人ホーム同行園

基本目標3 元気と笑顔があふれるやさしいまちづくり

主要施策1 健康づくり・生きがいつくりの充実

I 健康づくり・介護予防の推進

1. ふれあい・いきいきサロン事業の活動支援（※再掲）

各行政区において、高齢者の孤立感の解消、閉じこもり予防、介護予防、健康維持の向上を目的として行う、ふれあい・いきいきサロン活動の助成及び啓発を行いました。

2. 中長期通所サービス事業（ふれあいスクール）の実施（町受託事業）

介護保険サービス利用までの必要がない高齢者に対して、心身機能の維持・向上、生きがいの創出を目的に、介護予防事業として実施しています。新型コロナウイルス感染症蔓延防

止の観点から、時間を短縮して開催していましたが、6月からは通常の時間での開催にしました。

開催回数：延べ140回（毎週水曜、木曜、金曜）

利用者数：延べ907名

登録者数：25名（令和6年3月31日現在）

3. レクリエーション備品等の貸し出し

健康づくりや介護予防、住民同士の交流を目的に、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめるレクリエーション道具の貸し出しを行いました。また、通院等による車椅子やシルバーカー、チャイルドシートを貸し出しました。

1) レクリエーション備品等（貸出回数：延べ41回）

2) 車椅子（貸出回数：延べ38回）

3) シルバーカー（貸出回数：延べ14回）

4) チャイルドシート（貸出回数：延べ43回）

II 心の健康と生きがいの推進

1. 心配ごと相談所運営事業（※再掲）

住民の日常生活の不安や悩みを解消するため、弁護士や民生委員児童委員による相談所を運営し、事業の周知啓発に取り組みました。

2. ひとり暮らしを励ます会の実施（※再掲）

ひとり暮らし高齢者を対象に、バスハイクを実施し、参加者同士や民生委員児童委員との交流の場をつくり、孤立防止や生きがいの推進しました。

3. 移送サービス事業の推進

高齢者や身体障がい者等の通院や社会参加の促進を目的に、スロープ付きの軽自動車の貸し出しを行いました。

利用回数：延べ14回 走行距離：422km

4. 高齢者への祝品贈呈（99歳）

長年社会の発展に貢献された高齢者を敬愛し、長寿をお祝いするため、長寿祝品（ギフトカタログ等）を贈呈しました。

訪問日：令和5年9月14日（木）

対象者：1名

主要施策2 災害等の緊急時における備えの充実

I 防災・防犯対策の強化

1. 災害に関する講座の開催（※再掲）

災害時に必要な知識と技術を学び、防災意識を高める講座を行いました。

2. 災害ボランティアセンター設置運営訓練

災害等発生時の迅速な対応や町内外からの災害ボランティアの円滑な受け入れに向け、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行いました。本年度も、糟屋地区内の社協で合同訓練を実施しました。

1) 糟屋地区社協連災害ボランティアセンター設置運営訓練

期日：令和6年3月9日（土）

場所：久山会館2階ほか

2) 糟屋地区社協連災害時相互支援担当者会議（全8回）

期日：令和5年4月5日（水）、6月23日（金）、8月28日（月）、10月25日（水）、
11月21日（火）、令和6年1月17日（水）3月1日（金）、3月8日（金）

場所：久山会館研修室

3. 高齢者等見守り事業の推進（町受託事業）

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、障がい者世帯等に対し、災害時を見据えた平常時の見守りを心がけ、見守り活動の強化を図りました。本年度は、地区別見守りネットワーク会議を各行政区2回実施しました。また、見守り協力者の新規登録を促す為、見守りボランティア養成講座を開催しました。

1) 見守り活動の実施

見守り協力者による見守り支援活動を実施しました。（見守り対象世帯：13世帯）

2) 地区別見守りネットワーク会議

実施期間：①令和5年6月2日（金）～6月16日（金）

②令和6年1月12日（金）～2月20日（火）

3) 見守りボランティア養成講座・フォローアップ講座

期日：令和6年3月26日（火）

場所：久山会館研修室

参加者：9名

講師：公益財団法人さわやか福祉財団 阿部かおりさん

福津市宮司3区民生委員 則武孝明さん

4) 久山町消費者安全確保地域協議会への出席

期日：令和6年2月22日（木）

場所：久山町役場2階会議室

基本目標4 安定した社会福祉協議会の基盤づくり

主要施策1 社会福祉協議会の基盤整備

I 運営基盤の整備

1. 定款・諸規程の整備

社会福祉法をはじめとする法令の基準に従い、定款及び諸規程を整備し、遵守しました。

2. 会計基準・経理規程の整備

経理規程を遵守し、適切な会計処理・運営に努めました。

II 自主財源の確保

1. 賛助会員

住民等に地域福祉活動を周知するとともに、活動への理解を求め、地域福祉への住民参加のひとつとして賛助会員への加入を推進しました。

本年度実績：1, 477口（1, 374世帯） 738, 500円

2. 赤い羽根共同募金運動

福岡県共同募金会久山町支会と連携し、赤い羽根共同募金運動を推進しました。

本年度実績：3, 582, 093円（目標額：3, 444, 000円）

3. 福祉自動販売機の設置

住民が気軽に社会貢献でき、地域福祉活動の安定した財源を確保するため、町内の公共施設や社会福祉施設等に福祉自動販売機設置を設置しています。

本年度販売手数料：978, 675円（町内11ヶ所に設置）

4. 社協だより広告掲載

株式会社かすや葬祭部の広告を社協だよりに掲載しました。（年4回）

5. 久山町民ゴルフ愛好会チャリティーコンペの開催支援

期日：①令和5年6月5日（月） ②令和5年12月4日（月）

参加：①138名（チャリティー額：138, 000円）

②145名（チャリティー額：145, 000円）

6. 寄付金（期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日）

香典返し寄付金：1, 050, 000円（27件）

一般寄付金：998, 000円（18件）

7. アルミ缶収集事業

住民がアルミ缶収集を通してボランティア活動へ参画するとともに、地域福祉活動等の財源を確保するため、令和5年8月からアルミ缶収集事業に取り組んでいます。

本年度手数料：46, 663円（225kg）

III 組織体制の強化

1. 評議員会の開催（3回）

1) 第1回評議員会【定時評議員会】 令和5年6月21日（水）

第1号議案 令和4年度久山町社会福祉協議会事業承認について

第2号議案 令和4年度久山町社会福祉協議会一般会計決算承認について

第3号議案 令和4年度福岡県共同募金会久山町支会事業承認について

第4号議案 令和4年度福岡県共同募金会久山町支会決算承認について

第5号議案～第14号議案

久山町社会福祉協議会理事の選任について

第15号議案～第16号議案

久山町社会福祉協議会監事の選任について

2) 第2回評議員会 令和6年1月23日(火)

第17号議案 令和5年度久山町社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)について

3) 第3回評議員会 令和6年3月26日(火)

第18号議案 令和5年度久山町社会福祉協議会一般会計補正予算(第2号)について

第19号議案 令和6年度久山町社会福祉協議会事業計画について

第20号議案 令和6年度久山町社会福祉協議会一般会計予算について

第21号議案 令和5年度福岡県共同募金会久山町支会補正予算(第1号)について

第22号議案 令和5年度福岡県共同募金会久山町支会事業計画について

第23号議案 令和5年度福岡県共同募金会久山町支会予算について

2. 理事会の開催(4回)

1) 第1回理事会 令和5年5月29日(月)

第1号議案 令和4年度久山町社会福祉協議会事業承認について

第2号議案 令和4年度久山町社会福祉協議会一般会計決算承認について

第3号議案 令和4年度福岡県共同募金会久山町支会事業承認について

第4号議案 令和4年度福岡県共同募金会久山町支会決算承認について

第5号議案～第14号議案

久山町社会福祉協議会理事候補者の推薦同意について

第15号議案～第16号議案

久山町社会福祉協議会監事候補者の推薦同意について

第17号議案～第19号議案

久山町社会福祉協議会評議員候補者の推薦同意について

第20号議案 久山町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任同意について

第21号議案 令和5年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について

第22号議案 令和5年度第1回評議員会の招集について

2) 第2回理事会 令和5年6月21日(水)

第23号議案 久山町社会福祉協議会会長の選任について

第24号議案 久山町社会福祉協議会副会長の選任について

3) 第3回理事会 令和6年1月15日(月)

第25号議案 令和5年度久山町社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)について

第26号議案 令和5年度第2回評議員会の招集について

3) 第4回理事会 令和6年3月18日(月)

第27号議案 令和5年度久山町社会福祉協議会一般会計補正予算(第2号)について

第28号議案 令和6年度久山町社会福祉協議会事業計画について

第29号議案 令和6年度久山町社会福祉協議会一般会計予算について

第30号議案 令和5年度福岡県共同募金会久山町支会補正予算(第1号)について

第31号議案 令和6年度福岡県共同募金会久山町支会事業計画について

第32号議案 令和6年度福岡県共同募金会久山町支会予算について

第33号議案 令和5年度第3回評議員会の招集について

3. 監事監査の実施(令和5年5月17日)

4. 評議員選任・解任委員会の開催(1回)

1) 第1回評議員選任・解任委員会 令和5年6月16日(金)

第1号議案～第3号議案 久山町社会福祉協議会評議員の選任について

5. 久山町監査（令和5年7月18日）

IV その他

1. 福祉サービスに対する苦情受付

本年度受付件数：なし

2. 消火・避難訓練の実施（2回）

総合訓練（消火、通報、避難誘導訓練）を実施しました。

期日：①令和5年5月23日（火） ②令和5年11月22日（水）

3. 令和5年度（6年度事業）ボランティア育成・福祉団体等助成金配分審査会

1) 令和6年1月15日（月）

2) 令和6年2月19日（月）

本年度は、社協だより（117号）にて助成団体の募集を行ったところ、新規で1件の応募がありました。

4. 災害ボランティアセンター運営支援（久留米市）

福岡県社会福祉協議会からの要請により、本会職員を派遣しました。（延べ3名）

1) 令和5年7月27日（木）～7月30日（日）

2) 令和5年8月5日（土）～8月8日（火）

3) 令和5年8月23日（水）～8月26日（土）

5. 災害義援金活動への取り組み

共同募金会久山町支会と連携し、義援金協力の推進を行いました。

ア 令和5年5月能登地方地震災害義援金

イ 令和5年台風2号災害義援金

ウ 福岡県令和5年7月豪雨災害義援金

エ 令和6年能登半島地震災害義援金